

放課後のはらっぱ スタートしました。

2009年09月15日

さて、いよいよスタートした「放課後のはらっぱ 櫃田伸也とその教え子たち」展。櫃田伸也さんと、彼の教え子19名が集う展覧会です。普通は作品の選択から展示まで学芸員が担当するのですが、今回は、櫃田伸也さんの教え子である、奈良美智さん、杉戸洋さん、森北伸さんがこの展覧会のために一生懸命協力してくださいました。



↑打合せ中の杉戸さん、森北さん。打合せはいつも深夜にまで及ぶのでした…。

そのかいあって、展示室は、いつもの美術館と大きく違う「はらっぱ」風になっています。伸び伸びと自由な空間です。どんな感じかここでご紹介したい！のですが、それは見に来てからのお楽しみ、ということで、ごく一部だけ写真で…。



↑ 具象絵画の芥川賞とも呼ばれる安井賞受賞作《風景断片》をはじめ、画家・櫃田伸也を代表する名作が出展されているのは当然のこと。こんなノートの切れ端やドローイングの断片も並んでいます。創作するうえで、これらは欠かせないものなのです。



↑ 櫃田さんのアトリエの雰囲気再現したコーナー。幅広い蔵書や雑貨にまじって、某ロックスターのグッズが妙に多い！



↑各作家さんの学生時代の作品を展示するコーナー。あの人や、あの中の裸婦デッサンや大学修了制作の作品が見れちゃいます。この展覧会でしか見られないレアなものです。

これらの写真からも、教え子だった作家さんがいたからこそ実現した展覧会であることが、お分かりいただけるのではないのでしょうか。作品だけではなく、作品を生み出した温かな雰囲気まで伝わる「放課後のほらっば」展、ぜひともご覧くださいね。



↑オープニングでは、サプライズケーキが登場。お料理上手な加藤美佳さん、安藤正子さんのお二人が

デコレーションを担当されました。お二人のオリジナルレシピを自分もぜひ味わいたい、という方は、
10月18日に行われるはらっぱ一日カフェ（名古屋市美術館）に来てくださいね。

(F.N)